

4. 分科会プログラム

6月21日(木) 15:00~16:45

分科会は、下記の通り4テーマで行います。分科会Bについては発表があります。

分科会A「初心者研修会」 会場：702会議室(7階)

座長：長谷川 好世 (白井市文化センター・プラネタリウム)

主に、経験5年未満の方を対象にした分科会です。(5年以上の経験者も参加可能)

星座位置や、星座物語を覚えているだけでよいのか。来館者に伝えるプラネタリウム投影とはどうあるべきか。等々、先輩が後輩に語ります。ベテランの方も後輩たちに伝える先輩として、ご参加ください。

このような研修を全国規模の大会のときだけでなく、定例的に全国各地で展開したいと思います。

分科会B「デジタルプラネタリウム」 会場：502会議室(5階)

座長：田部 一志 (株)リブラ

基礎は理解している参加者向けです。さらに一歩踏み込んだデジタルプラネタリウムについて議論します。

発表予定者

- | | |
|-------------------------|-----------------------|
| 1. デジタルユニバースについて | 新井 達之 (葛飾区郷土と天文の博物館) |
| 2. 小規模館でデジタルコンテンツをかけるには | 小林 道夫 (カガクノトビラプロジェクト) |
| 3. 究極のスペースエンジン | 高幣 俊之 |
| 4. 統合制御 1 | 菊川 真衣 (つくばエキスポセンター) |
| 5. 統合制御 2 | 雨森 勇一 (横浜こども科学館) |
| 6. シアターデザイン | 二見 広志 ((有)天窓工房) |
| 7. 部分デジタルからフルデジタルへ | 上山 治貴 ((株)アストロアーツ) |
| 8. <未定> | 大平 貴之 ((有)大平技研) |

分科会C「博物館法」 会場：503会議室(5階)

座長：安藤 享平 (郡山市ふれあい科学館)

先ごろ、パブリックコメントの提出が求められましたが、学芸員資格や博物館「等」施設、科学館・プラネタリウムの位置づけなど、われわれが声を大にして訴えることが必要な時期に来ています。博物館法とプラネタリウムの関連について、議論を深めます。

分科会D「学習投影」 会場：501会議室(5階)

座長：井上 毅 (明石市立天文科学館)

小学校4年生では内容を深められない(しかし、純粋な感激をする)、中学校3年生は館へ足を運べない・・・、と必修学年にそれぞれ難がある天体学習ですが、必修学年を乗り越え、他学年を開拓し、天文普及を成し遂げていくプログラムを紹介し、日ごろの投影について討論します。